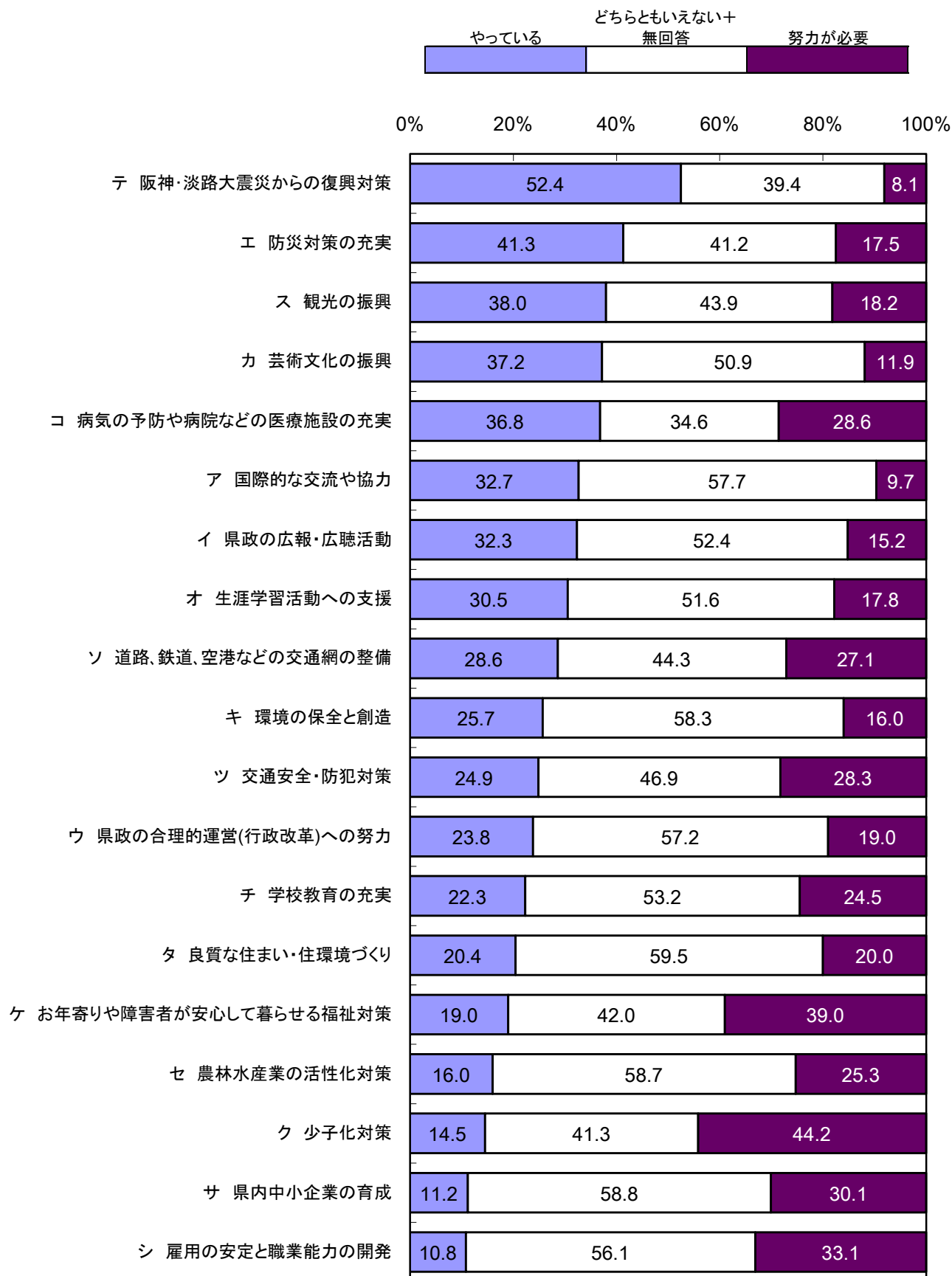
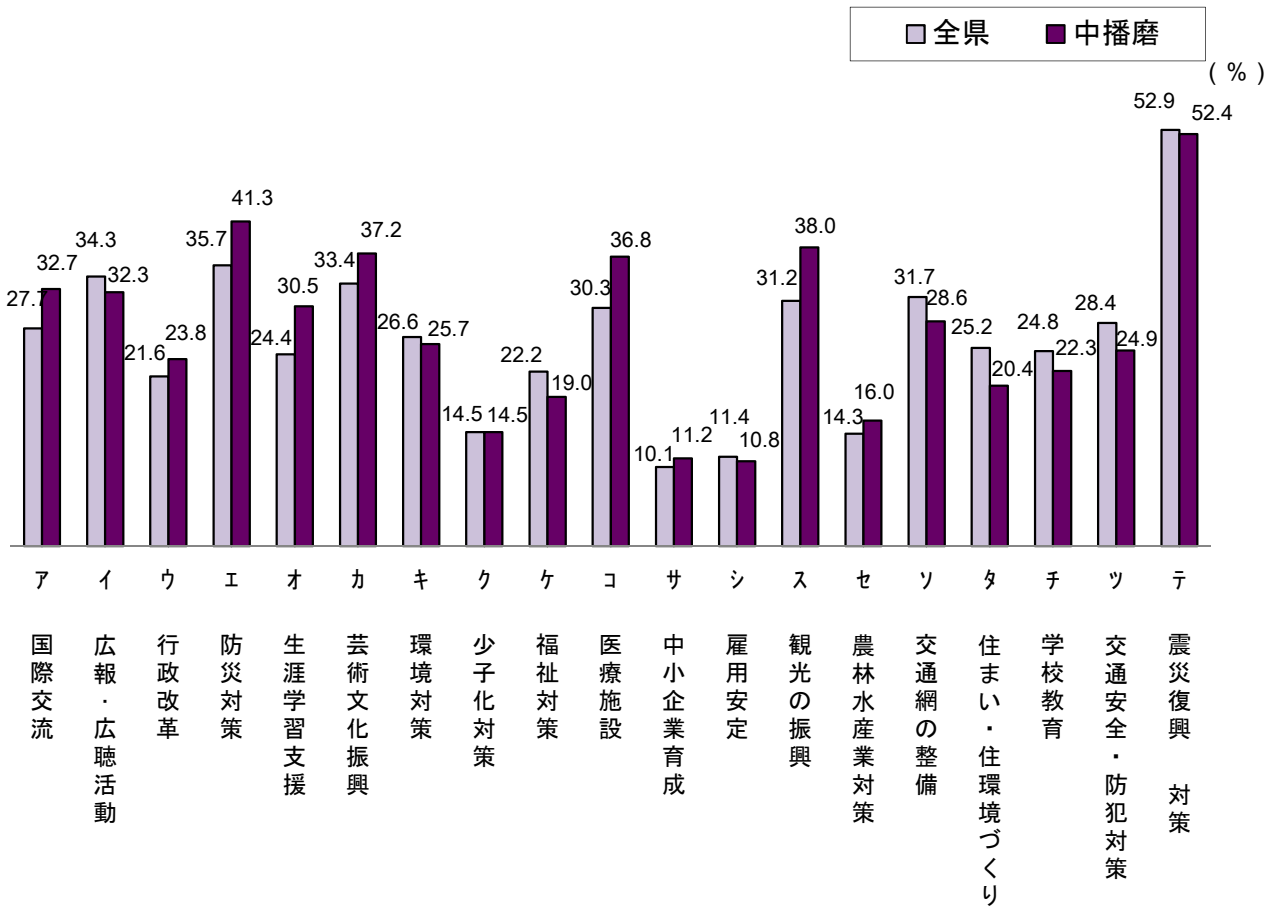


《中播磨地域》

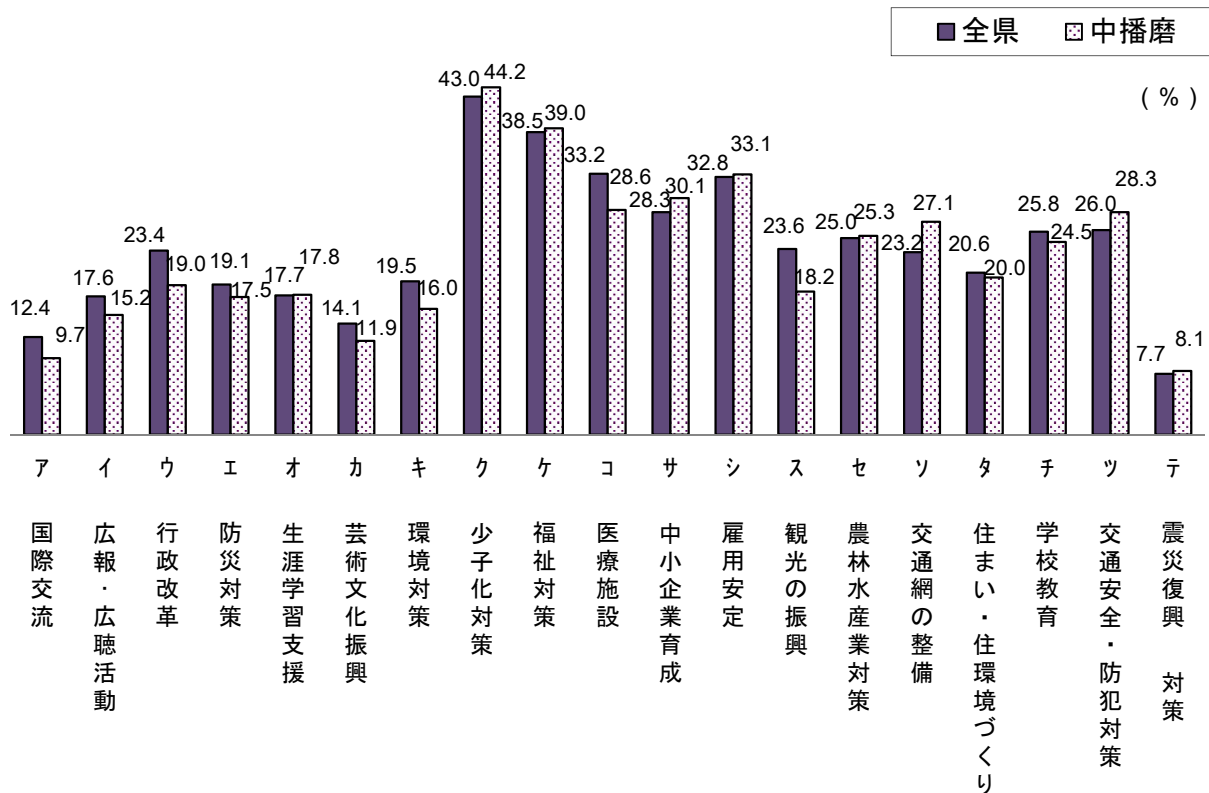
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と中播磨】



『努力が必要』【全県と中播磨】



県政への評価-中播磨地域

全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔カ 芸術文化の振興〕等の評価が高く、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	6.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.5
オ 生涯学習活動への支援	6.1
エ 防災対策の充実	5.6
ア 国際的な交流や協力	5.0
カ 芸術文化の振興	3.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.2
セ 農林水産業の活性化対策	1.7
サ 県内中小企業の育成	1.1
ク 少子化対策	0.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.6
キ 環境の保全と創造	-0.9
イ 県政の広報・広聴活動	-2.0
チ 学校教育の充実	-2.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.2
ツ 交通安全・防犯対策	-3.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	-4.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
カ 芸術文化の振興	9.7
エ 防災対策の充実	9.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	8.1
ア 国際的な交流や協力	7.6
イ 県政の広報・広聴活動	7.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.8
オ 生涯学習活動への支援	5.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.6
サ 県内中小企業の育成	2.5
ス 観光の振興	1.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.0
キ 環境の保全と創造	0.3
セ 農林水産業の活性化対策	-0.7
ツ 交通安全・防犯対策	-1.2
チ 学校教育の充実	-1.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-4.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-5.9

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.9
ツ 交通安全・防犯対策	2.3
サ 県内中小企業の育成	1.8
ク 少子化対策	1.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.3
セ 農林水産業の活性化対策	0.3
オ 生涯学習活動への支援	0.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	-0.6
チ 学校教育の充実	-1.3
エ 防災対策の充実	-1.6
カ 芸術文化の振興	-2.2
イ 県政の広報・広聴活動	-2.4
ア 国際的な交流や協力	-2.7
キ 環境の保全と創造	-3.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-4.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.6
ス 観光の振興	-5.4

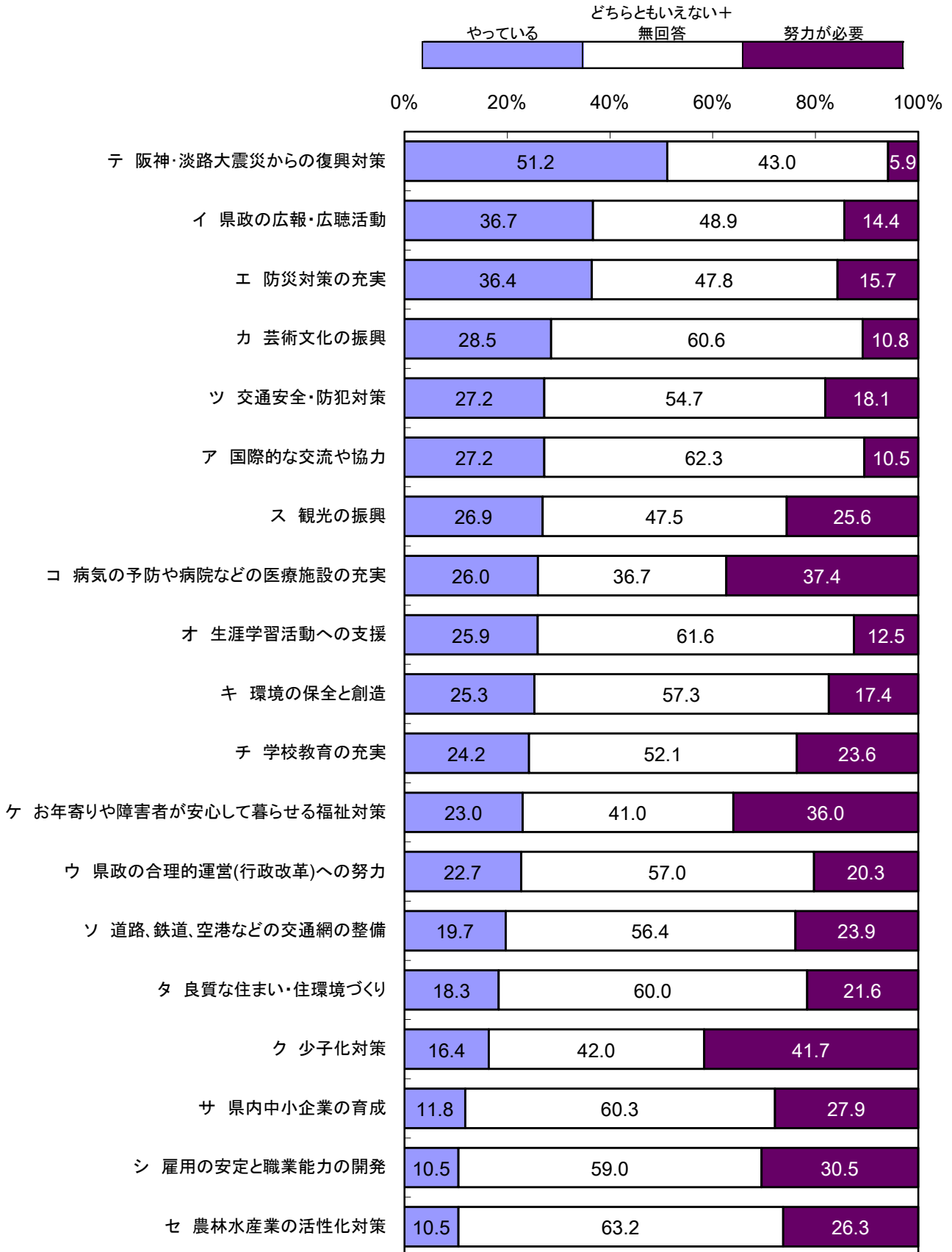
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	10.8
セ 農林水産業の活性化対策	8.9
ツ 交通安全・防犯対策	7.0
オ 生涯学習活動への支援	4.9
ス 観光の振興	4.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.4
チ 学校教育の充実	2.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.1
カ 芸術文化の振興	1.8
イ 県政の広報・広聴活動	1.3
キ 環境の保全と創造	1.0
サ 県内中小企業の育成	0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.9
エ 防災対策の充実	-2.4
ア 国際的な交流や協力	-2.5

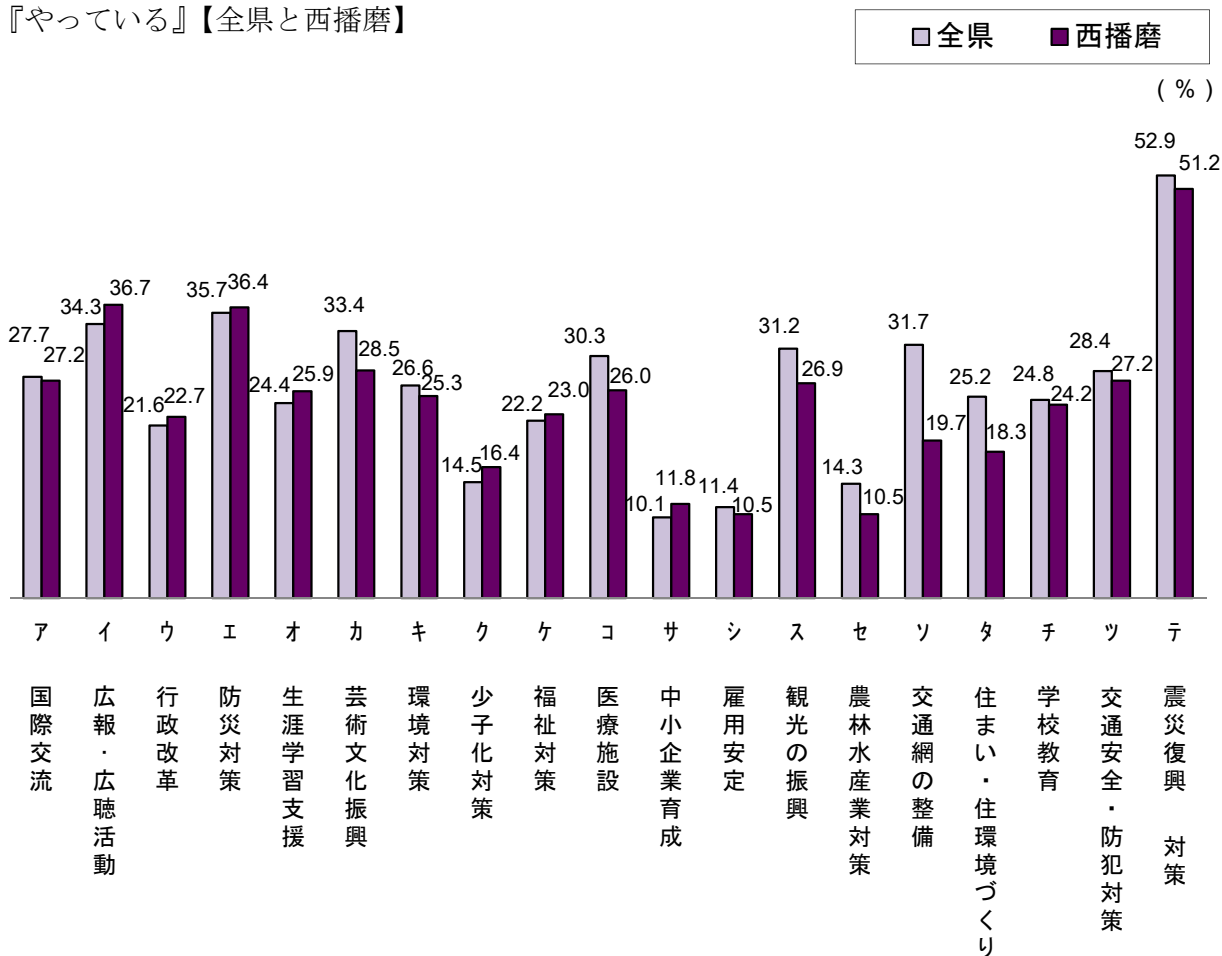
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《西播磨地域》

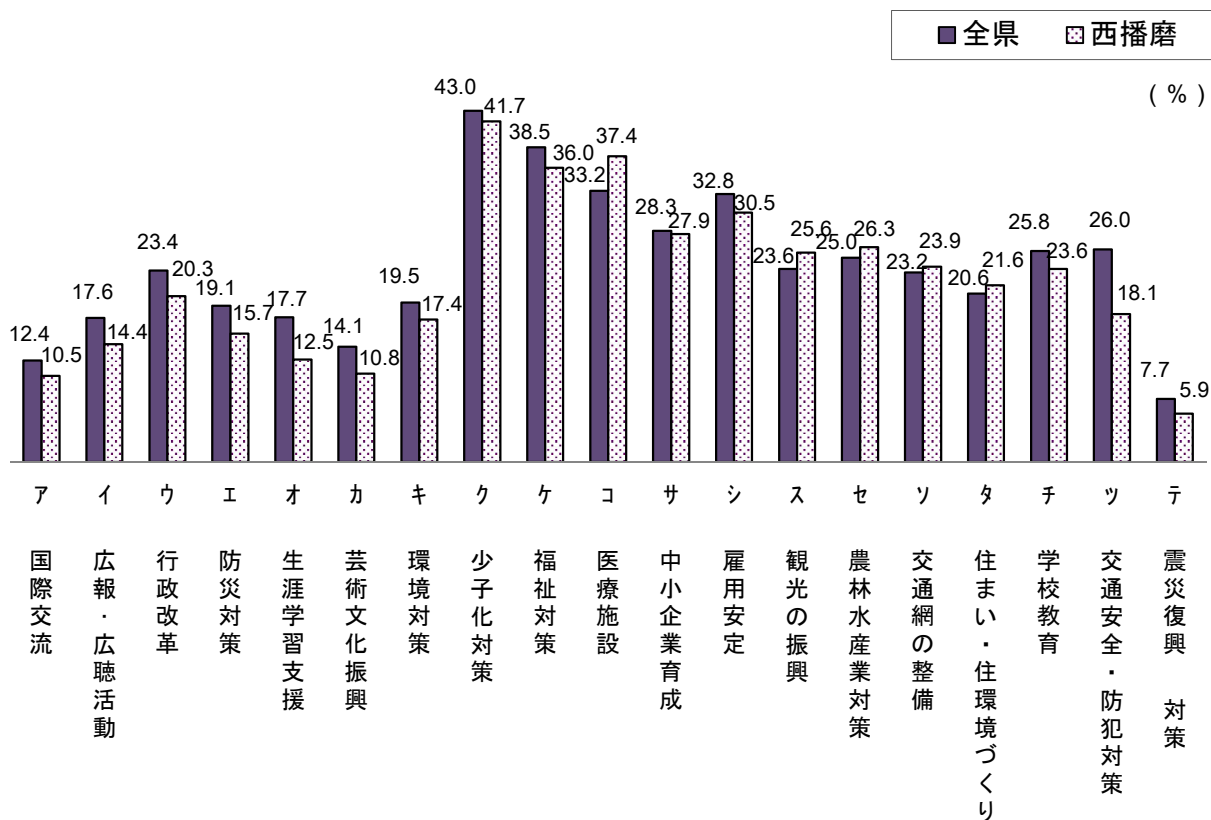
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[イ 県政の広報・広聴活動]などで評価が高い。



『やっている』【全県と西播磨】



『努力が必要』【全県と西播磨】



全県との比較では、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等の評価が高く、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕等の評価が高く、〔ス 観光の振興〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
イ 県政の広報・広聴活動	2.4
ク 少子化対策	1.9
サ 県内中小企業の育成	1.7
オ 生涯学習活動への支援	1.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.8
エ 防災対策の充実	0.7
ア 国際的な交流や協力	-0.5
チ 学校教育の充実	-0.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.9
ソ 交通安全・防犯対策	-1.2
キ 環境の保全と創造	-1.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.7
セ 農林水産業の活性化対策	-3.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.3
ス 観光の振興	-4.3
カ 芸術文化の振興	-4.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	-6.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-12.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	12.7
イ 県政の広報・広聴活動	10.9
ア 国際的な交流や協力	7.7
オ 生涯学習活動への支援	7.0
チ 学校教育の充実	7.0
キ 環境の保全と創造	6.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	6.1
カ 芸術文化の振興	5.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	5.4
ス 観光の振興	5.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
サ 県内中小企業の育成	3.9
ソ 交通安全・防犯対策	3.0
エ 防災対策の充実	3.0
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.9
セ 農林水産業の活性化対策	-1.4

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
ス 観光の振興	2.0
セ 農林水産業の活性化対策	1.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.7
サ 県内中小企業の育成	-0.4
ク 少子化対策	-1.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.8
ア 国際的な交流や協力	-1.9
キ 環境の保全と創造	-2.1
チ 学校教育の充実	-2.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-2.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-3.1
イ 県政の広報・広聴活動	-3.2
カ 芸術文化の振興	-3.3
エ 防災対策の充実	-3.4
オ 生涯学習活動への支援	-5.2
ソ 交通安全・防犯対策	-7.9

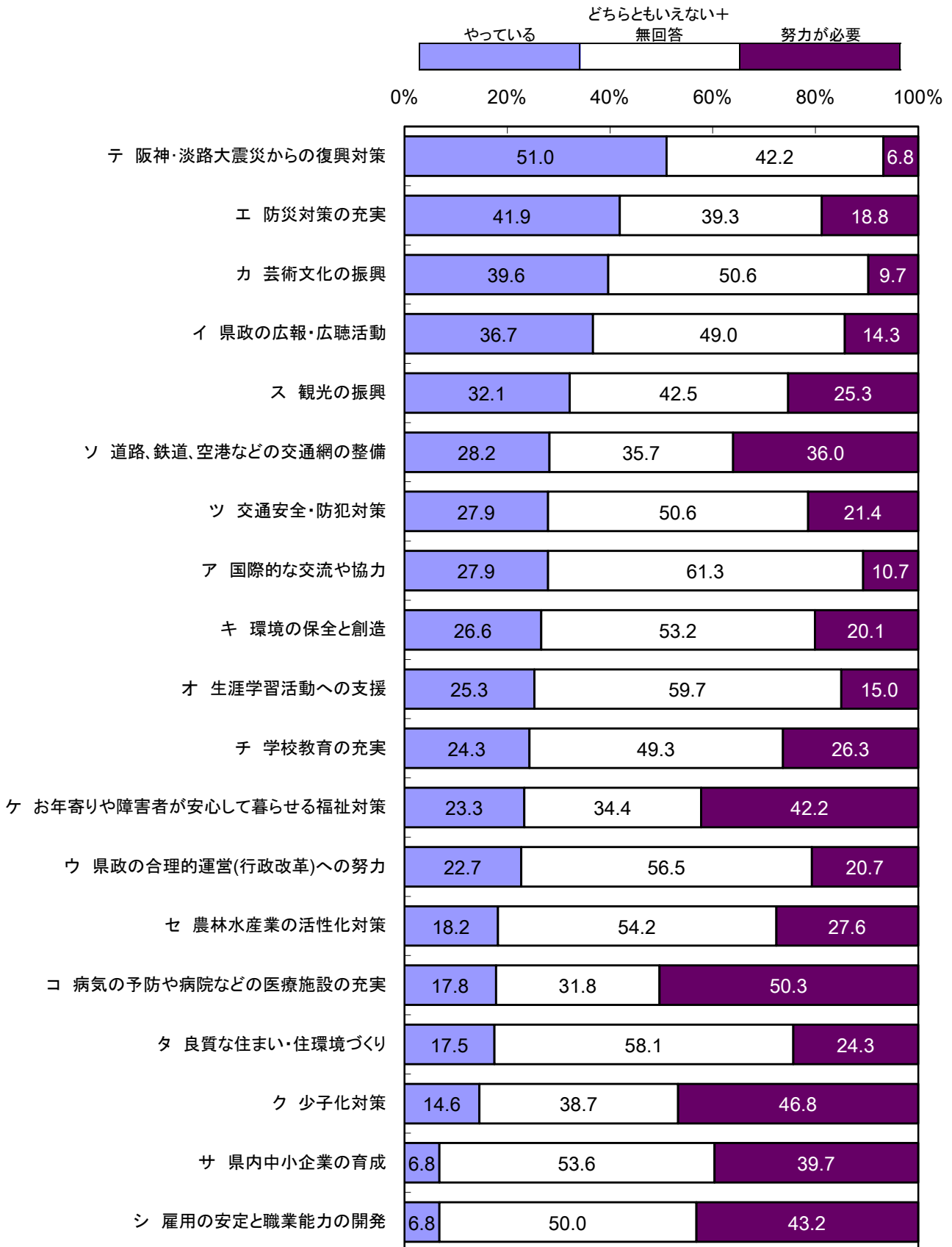
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ス 観光の振興	5.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.0
セ 農林水産業の活性化対策	1.8
チ 学校教育の充実	1.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.4
カ 芸術文化の振興	-1.5
キ 環境の保全と創造	-1.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-2.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-2.3
イ 県政の広報・広聴活動	-2.5
オ 生涯学習活動への支援	-2.7
エ 防災対策の充実	-2.8
サ 県内中小企業の育成	-2.9
ア 国際的な交流や協力	-3.4
ソ 交通安全・防犯対策	-4.4
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-6.5

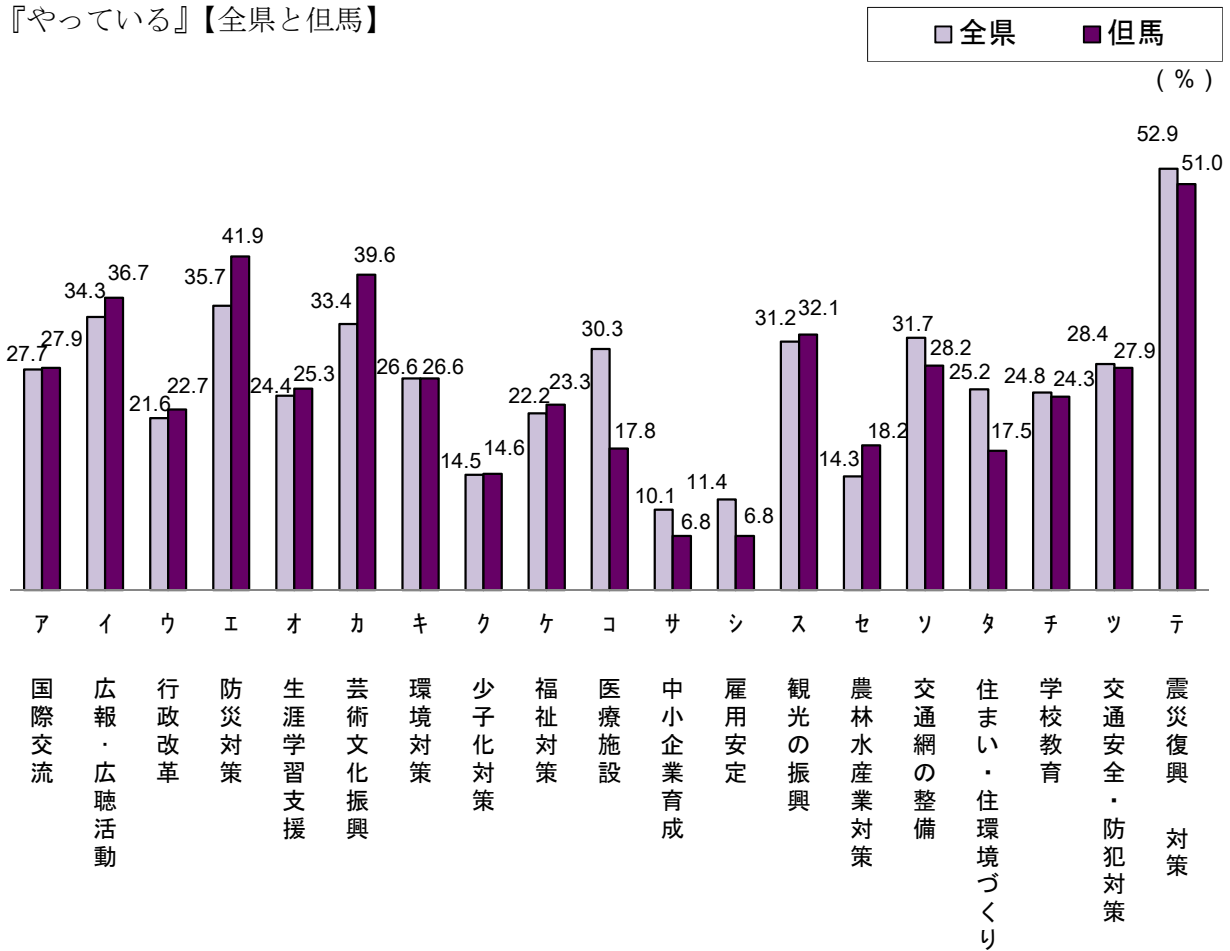
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《但馬地域》

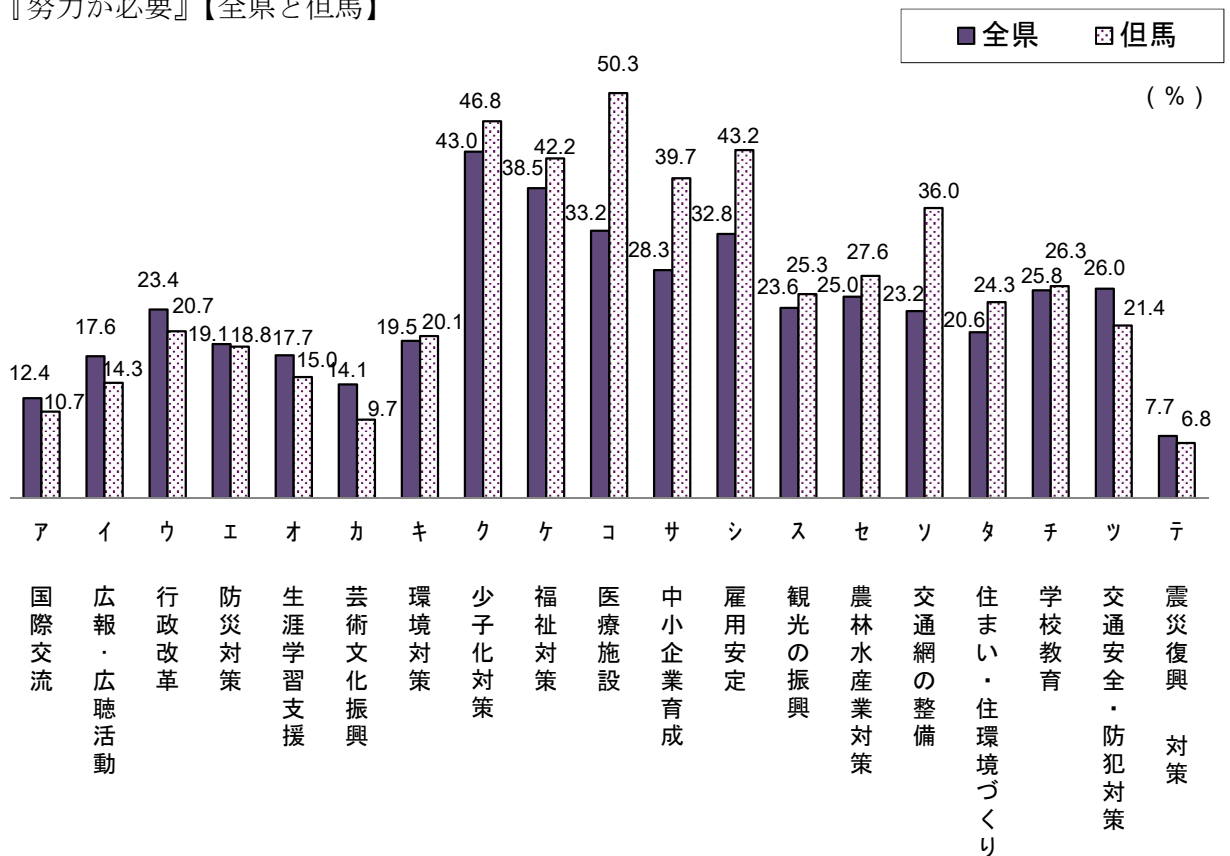
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と但馬】



『努力が必要』【全県と但馬】





県政への評価-但馬地域

全県との比較では、〔カ 芸術文化の振興〕等の評価が高く、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等の評価が高く、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
カ 芸術文化の振興	6.2
エ 防災対策の充実	6.2
セ 農林水産業の活性化対策	3.9
イ 県政の広報・広聴活動	2.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.1
オ 生涯学習活動への支援	0.9
ス 観光の振興	0.9
ア 国際的な交流や協力	0.2
ク 少子化対策	0.1
キ 環境の保全と創造	0.0
ツ 交通安全・防犯対策	-0.5
チ 学校教育の充実	-0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.9
サ 県内中小企業の育成	-3.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-4.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	-7.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-12.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	17.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	12.8
サ 県内中小企業の育成	11.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	10.4
ク 少子化対策	3.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.7
セ 農林水産業の活性化対策	2.6
ス 観光の振興	1.7
キ 環境の保全と創造	0.6
チ 学校教育の充実	0.5
エ 防災対策の充実	-0.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.9
ア 国際的な交流や協力	-1.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-2.7
オ 生涯学習活動への支援	-2.7
イ 県政の広報・広聴活動	-3.3
カ 芸術文化の振興	-4.4
ツ 交通安全・防犯対策	-4.6

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	7.9
イ 県政の広報・広聴活動	7.5
チ 学校教育の充実	7.0
キ 環境の保全と創造	5.1
カ 芸術文化の振興	4.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.6
ツ 交通安全・防犯対策	4.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.2
ア 国際的な交流や協力	1.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.8
セ 農林水産業の活性化対策	1.8
オ 生涯学習活動への支援	1.0
ス 観光の振興	1.0
エ 防災対策の充実	0.3
サ 県内中小企業の育成	-0.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.9

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

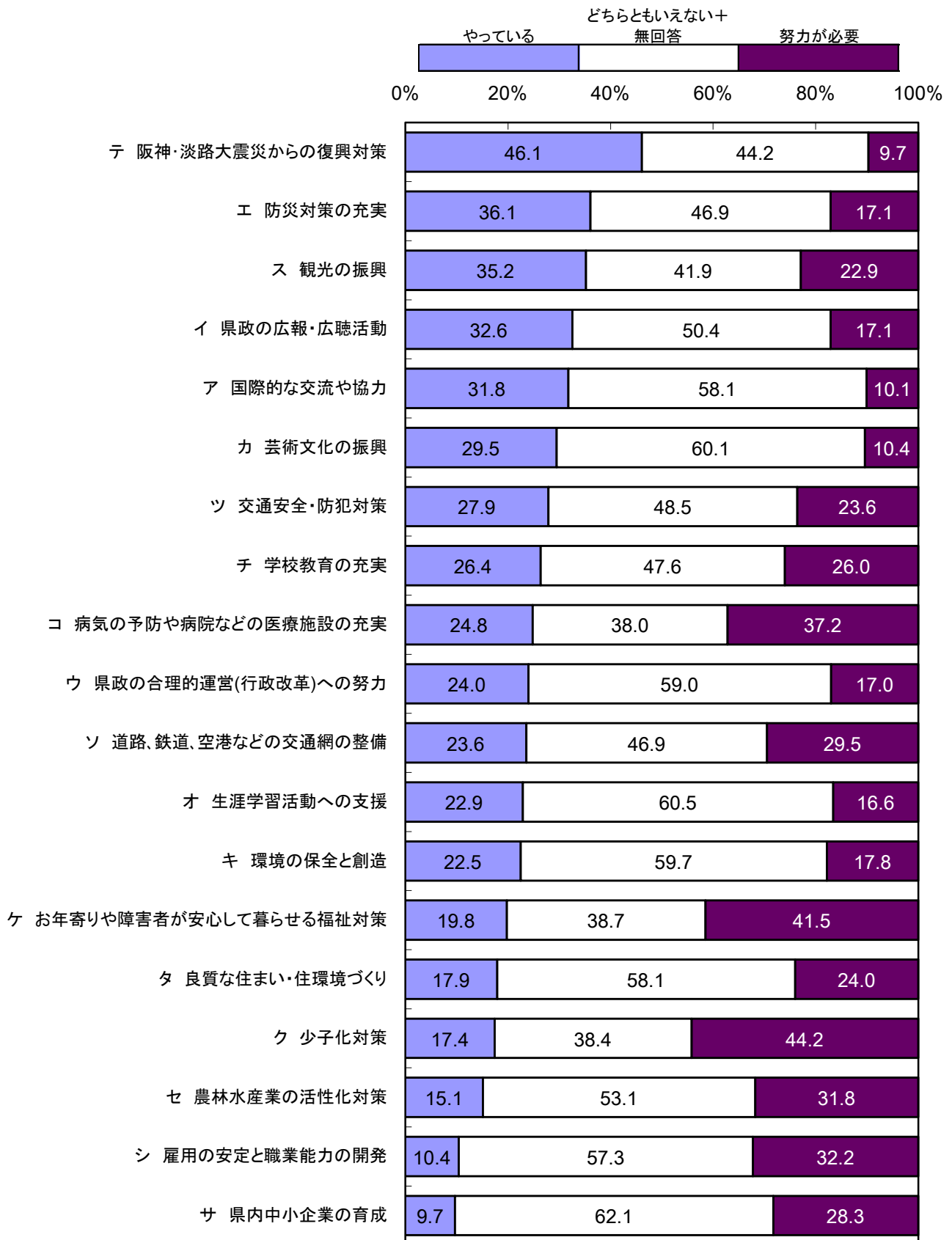
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	7.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.1
エ 防災対策の充実	2.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.4
ツ 交通安全・防犯対策	2.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.1
ス 観光の振興	0.9
キ 環境の保全と創造	0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.3
サ 県内中小企業の育成	0.0
オ 生涯学習活動への支援	-0.1
チ 学校教育の充実	-0.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.6
カ 芸術文化の振興	-1.5
イ 県政の広報・広聴活動	-2.1
ア 国際的な交流や協力	-3.1
セ 農林水産業の活性化対策	-4.5

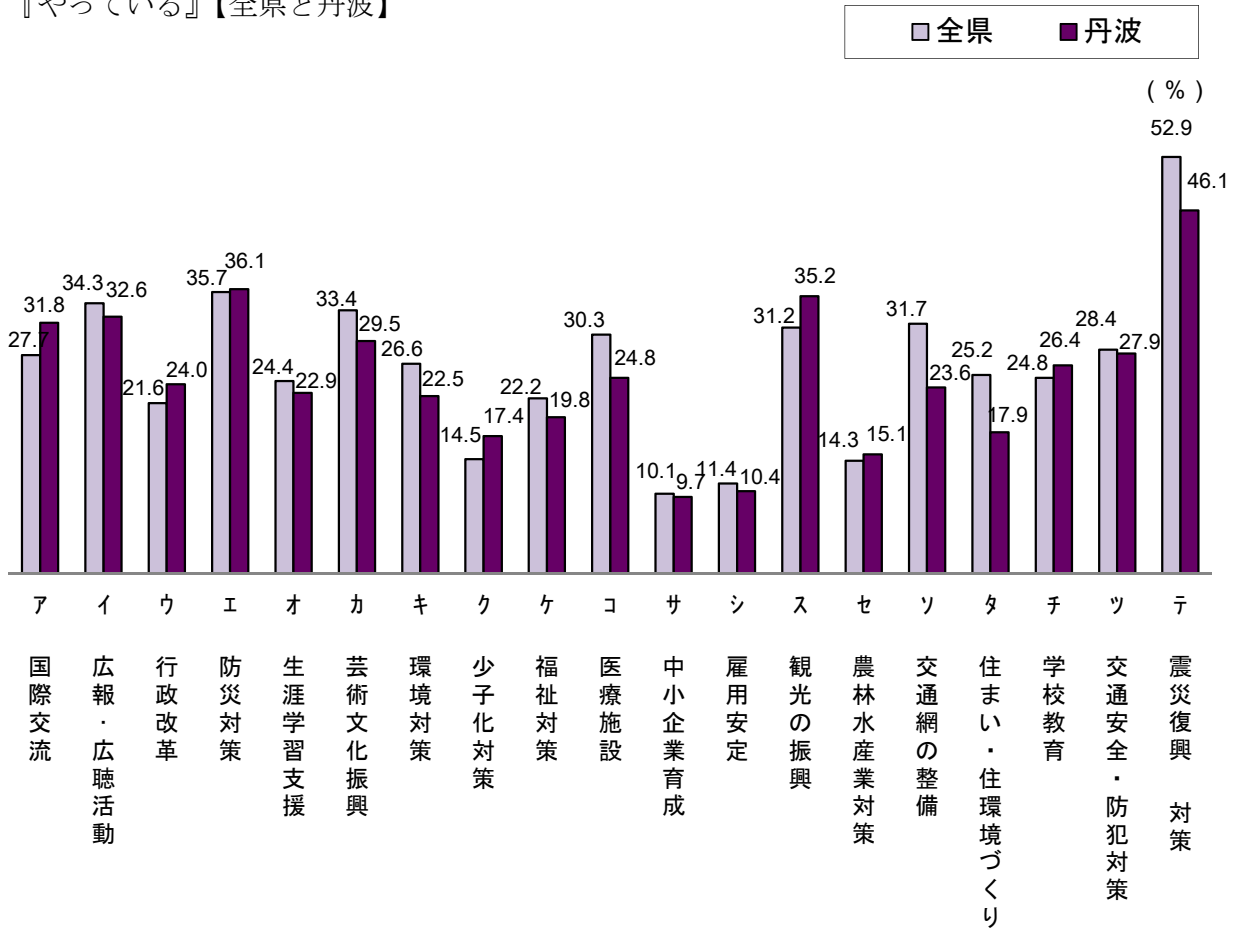
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《丹波地域》

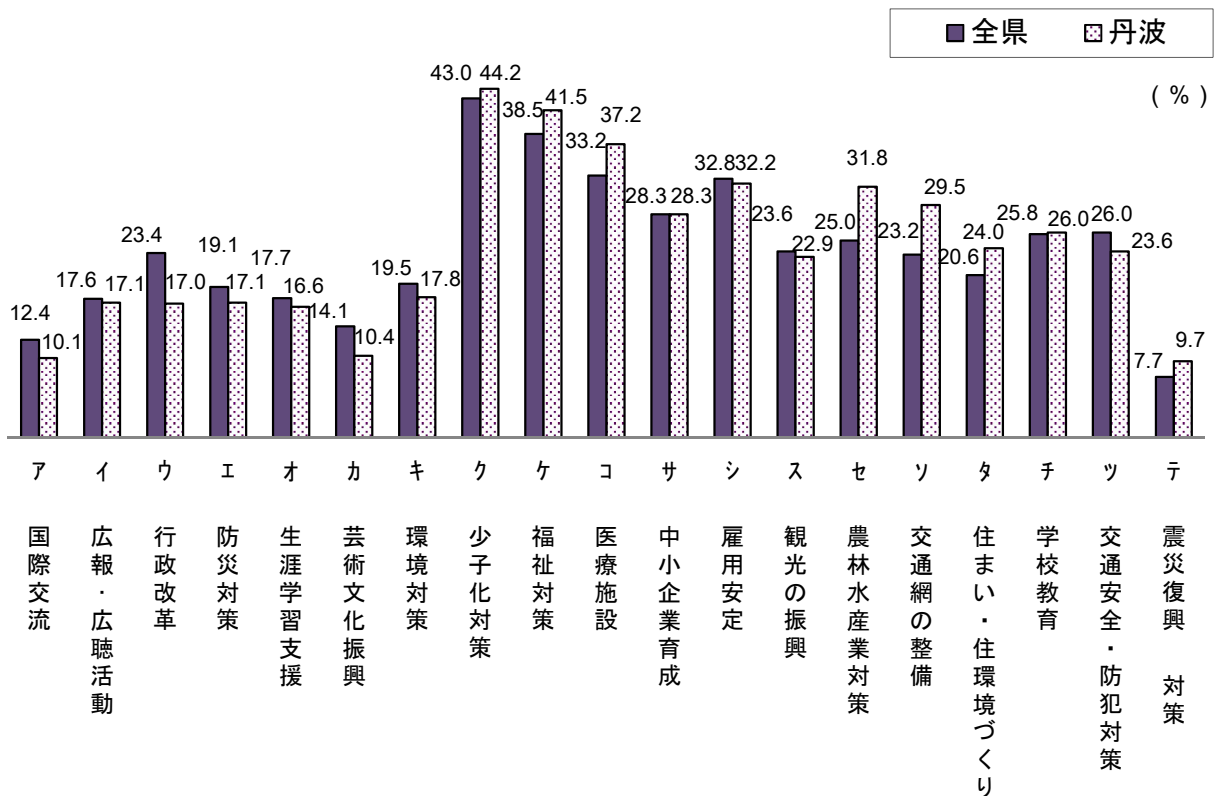
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と丹波】



『努力が必要』【全県と丹波】



県政への評価-丹波地域

全県との比較では、〔ア 国際的な交流や協力〕等の評価が高く、〔セ 農林水産業の活性化対策〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等で評価が高く、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ア 国際的な交流や協力	4.1
ス 観光の振興	4.0
ク 少子化対策	2.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.4
チ 学校教育の充実	1.6
セ 農林水産業の活性化対策	0.8
エ 防災対策の充実	0.4
サ 県内中小企業の育成	-0.4
ソ 交通安全・防犯対策	-0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.0
オ 生涯学習活動への支援	-1.5
イ 県政の広報・広聴活動	-1.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.4
カ 芸術文化の振興	-3.9
キ 環境の保全と創造	-4.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-6.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	-7.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-8.1

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.8
ス 観光の振興	6.8
ア 国際的な交流や協力	5.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.7
オ 生涯学習活動への支援	2.4
イ 県政の広報・広聴活動	2.2
カ 芸術文化の振興	1.1
エ 防災対策の充実	-0.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.2
セ 農林水産業の活性化対策	-0.4
チ 学校教育の充実	-0.7
サ 県内中小企業の育成	-0.9
キ 環境の保全と創造	-1.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.4
ソ 交通安全・防犯対策	-2.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-7.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-8.8

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
セ 農林水産業の活性化対策	6.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	6.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.0
ク 少子化対策	1.2
チ 学校教育の充実	0.2
サ 県内中小企業の育成	0.0
イ 県政の広報・広聴活動	-0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.6
ス 観光の振興	-0.7
オ 生涯学習活動への支援	-1.1
キ 環境の保全と創造	-1.7
エ 防災対策の充実	-2.0
ア 国際的な交流や協力	-2.3
ソ 交通安全・防犯対策	-2.4
カ 芸術文化の振興	-3.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-6.4

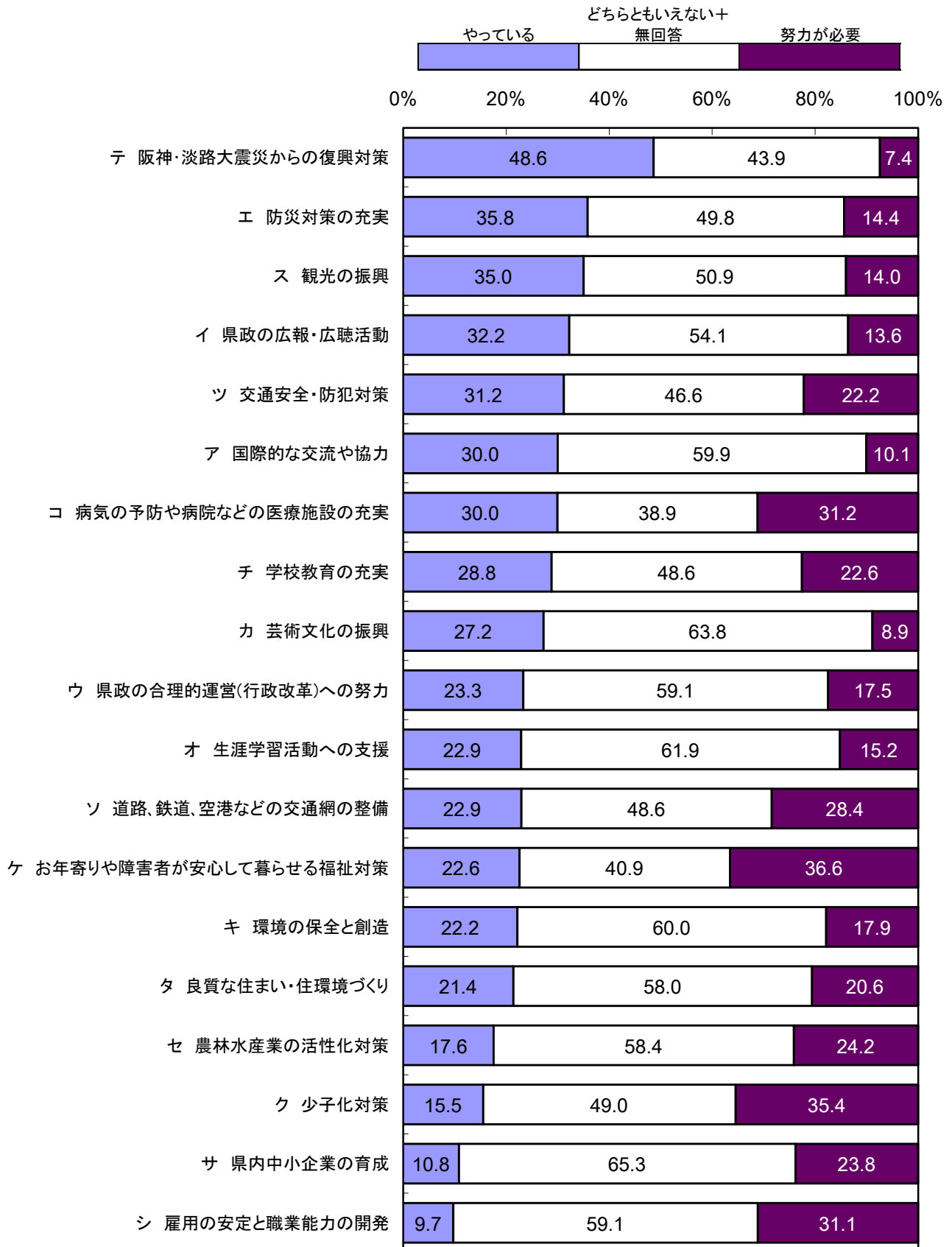
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	9.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	7.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.2
ス 観光の振興	4.7
チ 学校教育の充実	3.9
ソ 交通安全・防犯対策	2.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.1
キ 環境の保全と創造	0.9
イ 県政の広報・広聴活動	0.6
オ 生涯学習活動への支援	-0.9
ア 国際的な交流や協力	-1.2
エ 防災対策の充実	-1.8
カ 芸術文化の振興	-2.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.9
セ 農林水産業の活性化対策	-3.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.4
サ 県内中小企業の育成	-5.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-6.4

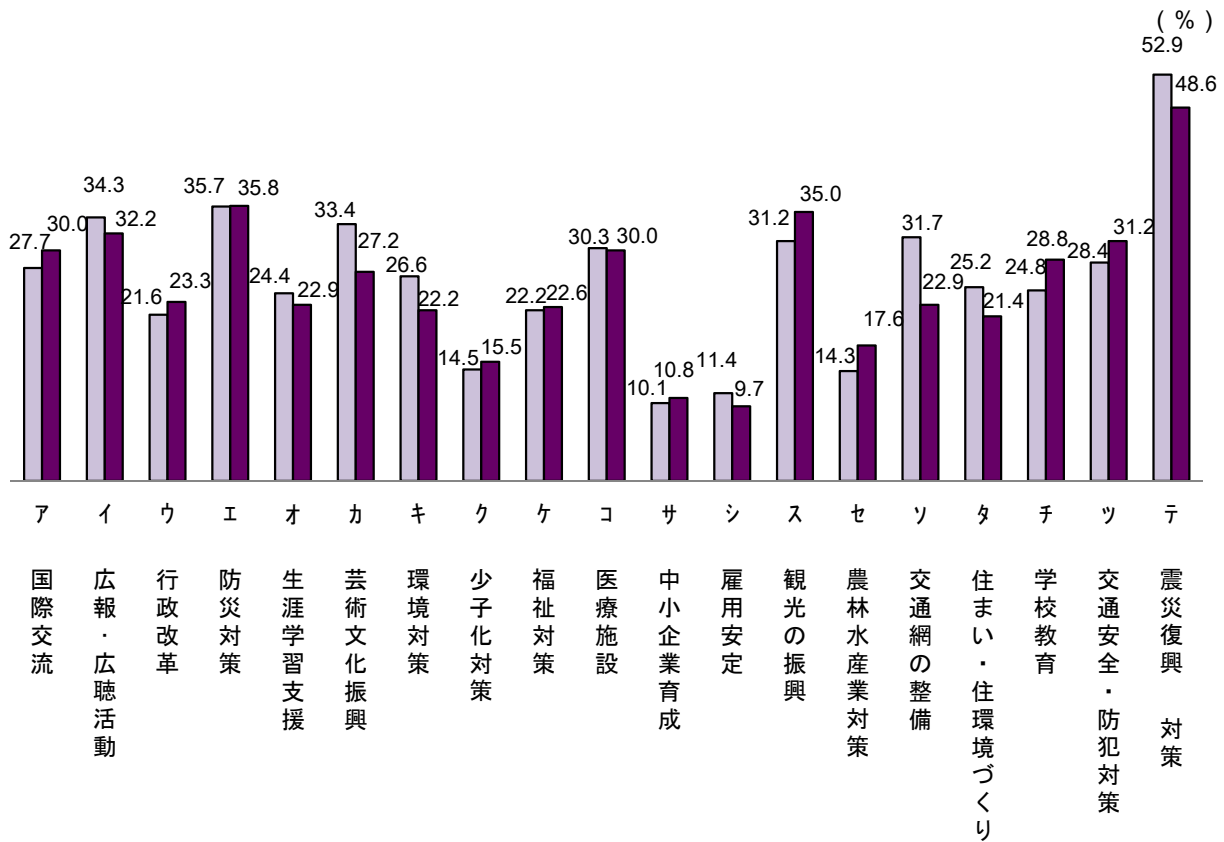
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《淡路地域》

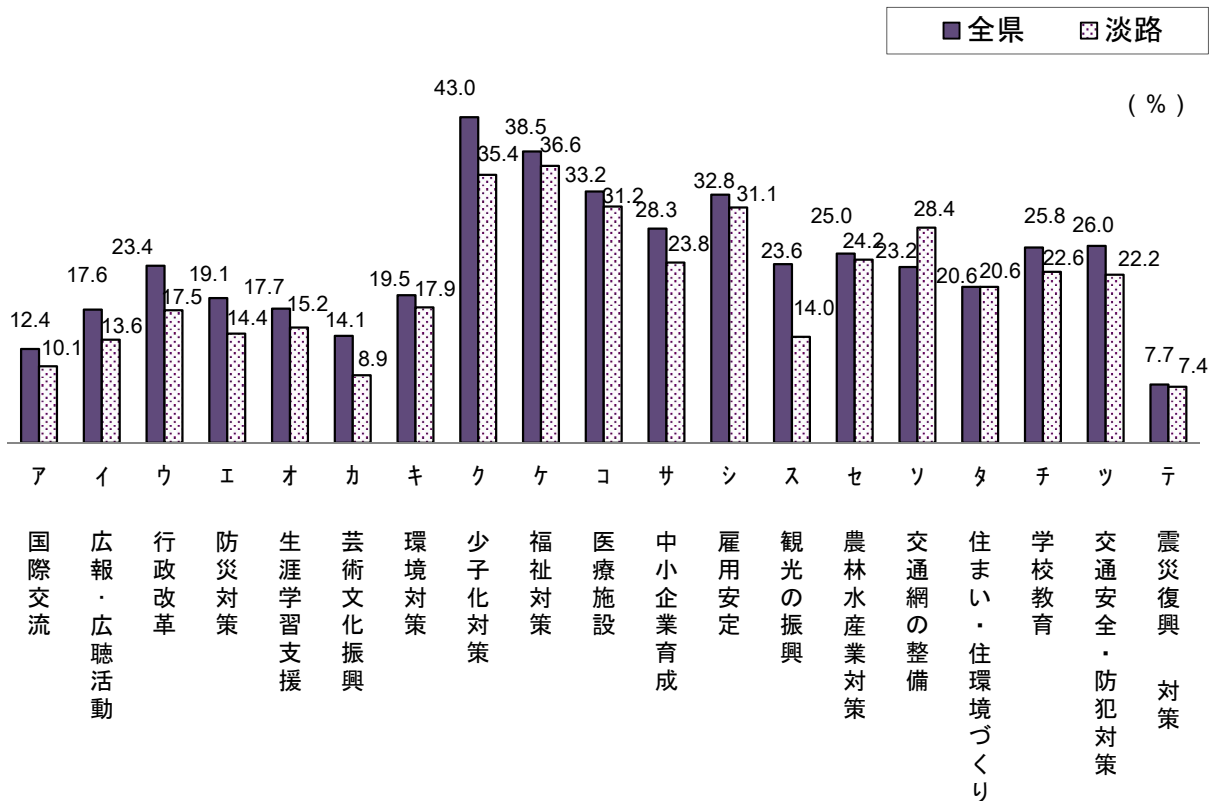
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と淡路】



『努力が必要』【全県と淡路】



県政への評価-淡路地域

全県との比較では、〔チ 学校教育の充実〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔チ 学校教育の充実〕等の評価が高く、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
チ 学校教育の充実	4.0
ス 観光の振興	3.8
セ 農林水産業の活性化対策	3.3
ツ 交通安全・防犯対策	2.8
ア 国際的な交流や協力	2.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.7
ク 少子化対策	1.0
サ 県内中小企業の育成	0.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.4
エ 防災対策の充実	0.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.3
オ 生涯学習活動への支援	-1.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.7
イ 県政の広報・広聴活動	-2.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	-3.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-4.3
キ 環境の保全と創造	-4.4
カ 芸術文化の振興	-6.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-8.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
チ 学校教育の充実	8.5
ツ 交通安全・防犯対策	7.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.6
イ 県政の広報・広聴活動	3.2
オ 生涯学習活動への支援	2.5
サ 県内中小企業の育成	2.5
ア 国際的な交流や協力	2.3
ス 観光の振興	1.7
キ 環境の保全と創造	1.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.0
カ 芸術文化の振興	0.2
エ 防災対策の充実	0.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.8
セ 農林水産業の活性化対策	-3.8

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.3
セ 農林水産業の活性化対策	-0.8
キ 環境の保全と創造	-1.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.0
ア 国際的な交流や協力	-2.3
オ 生涯学習活動への支援	-2.5
チ 学校教育の充実	-3.2
ツ 交通安全・防犯対策	-3.8
イ 県政の広報・広聴活動	-4.0
サ 県内中小企業の育成	-4.5
エ 防災対策の充実	-4.7
カ 芸術文化の振興	-5.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-5.9
ク 少子化対策	-7.6
ス 観光の振興	-9.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.0
ツ 交通安全・防犯対策	1.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.3
チ 学校教育の充実	0.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-2.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.2
ア 国際的な交流や協力	-2.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.2
イ 県政の広報・広聴活動	-3.7
オ 生涯学習活動への支援	-3.8
カ 芸術文化の振興	-4.1
ス 観光の振興	-5.0
キ 環境の保全と創造	-5.5
サ 県内中小企業の育成	-6.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-7.5
セ 農林水産業の活性化対策	-7.8
エ 防災対策の充実	-8.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-8.5

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

県民局・県民センターの認知度

問 26 県民局・県民センターの認知度

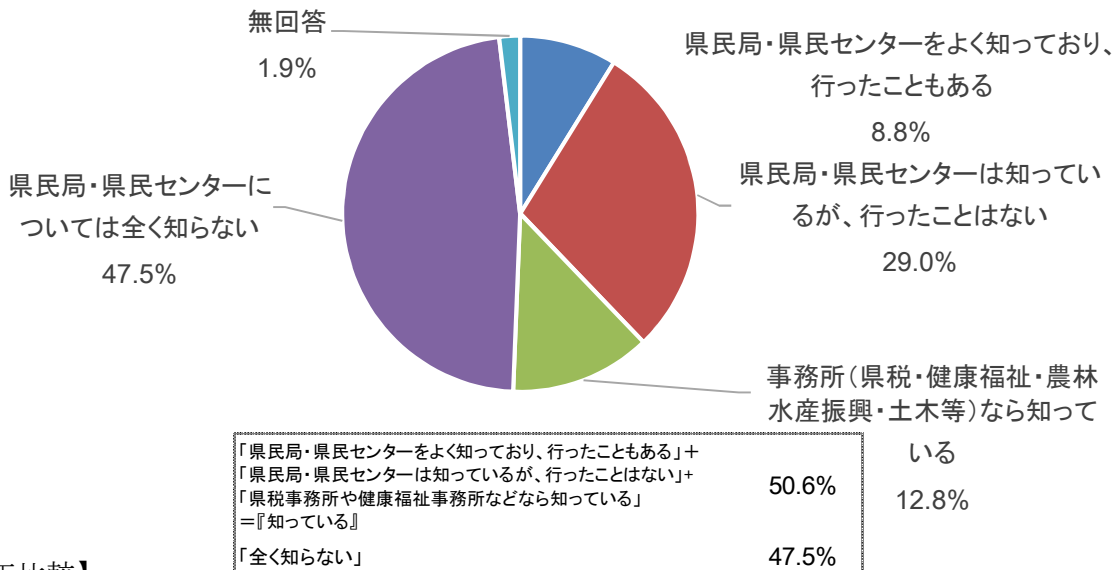
問 26

あなたがお住まいの地域の県民局・県民センターについて、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 県民局・県民センターをよく知っており、行ったこともある
- 2 県民局・県民センターは知っているが、行ったことはない
- 3 事務所(県税・健康福祉・農林水産振興・土木等)なら知っている
- 4 県民局・県民センターについては全く知らない

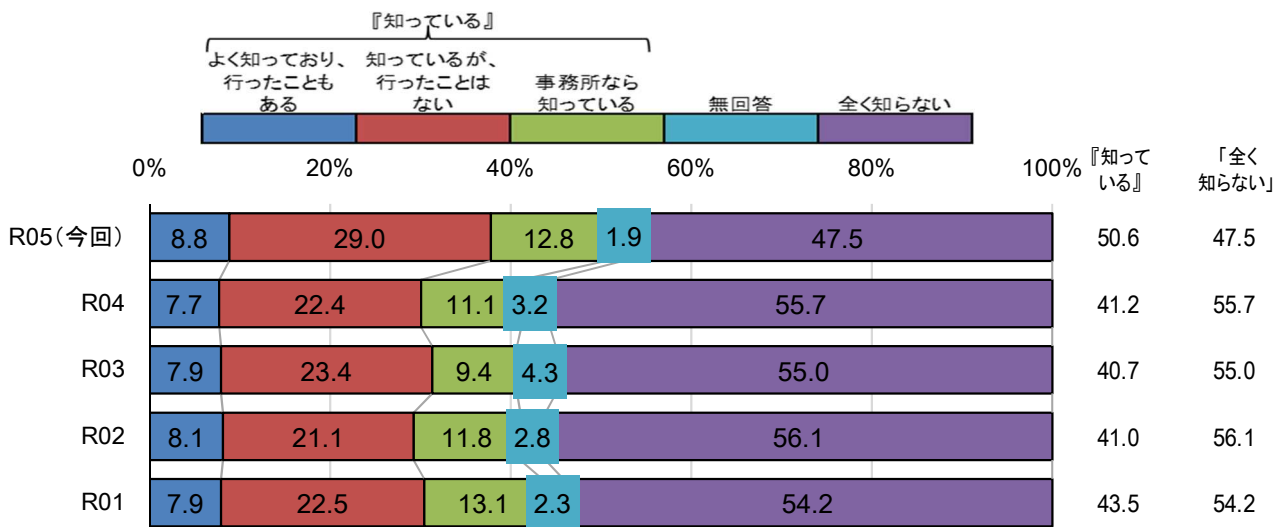
【全県】

「よく知っており、行ったこともある」、「知っているが、行ったことはない」、「事務所なら知っている」を合わせた『知っている』は、50.6%となった。



【経年比較】

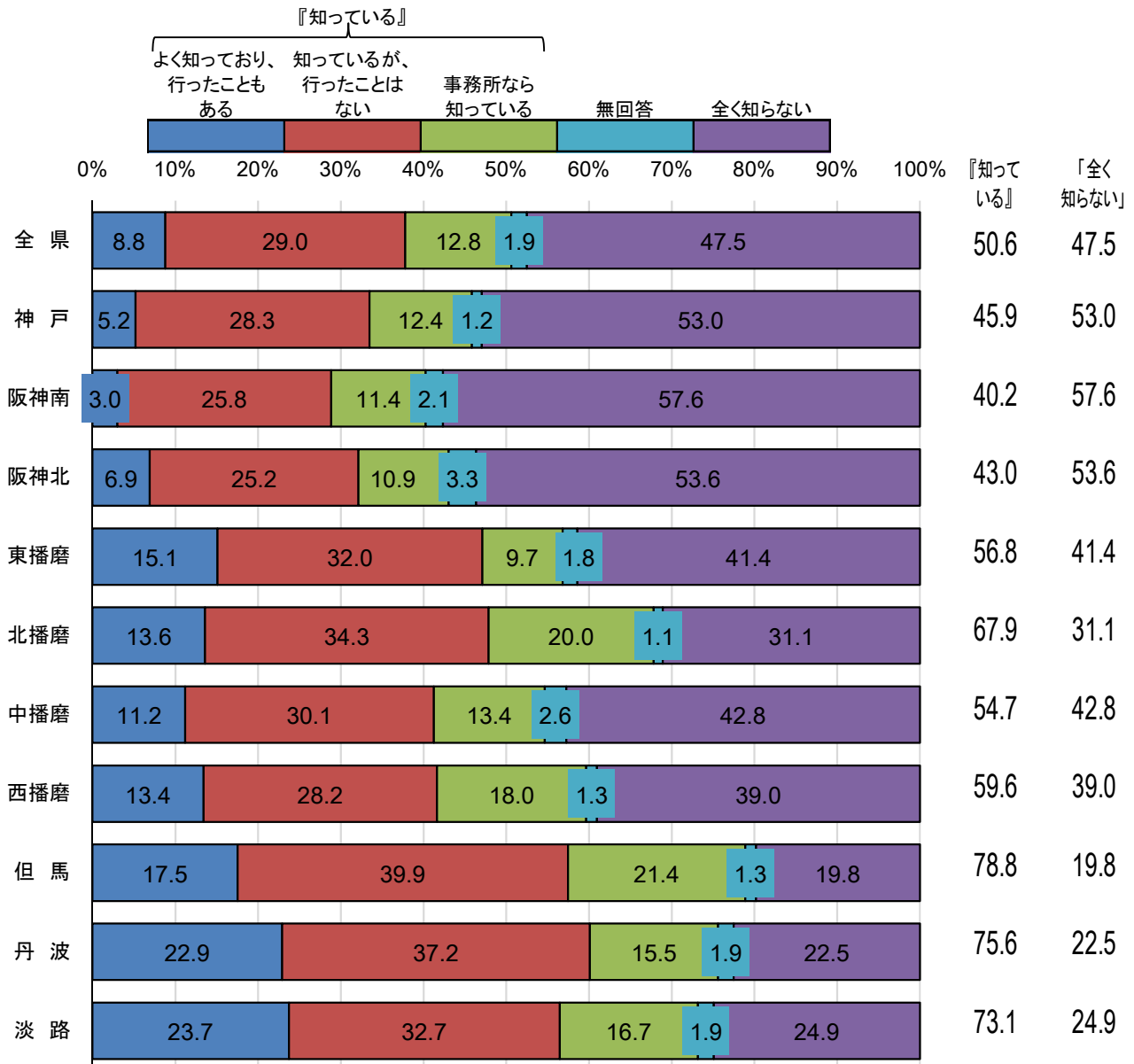
『知っている』は、前年より9.4ポイント増加した。





【地域別】

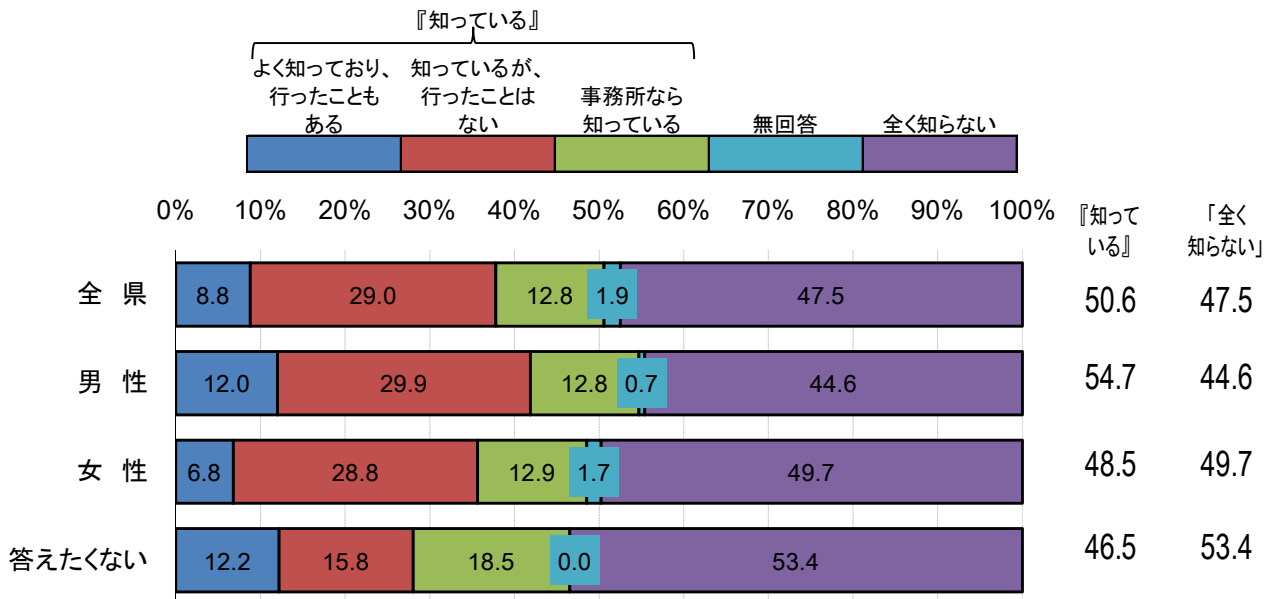
『知っている』は、但馬（78.8%）が最も高く、丹波（75.6%）、淡路（73.1%）が続いている。



県民局・県民センターの認知度

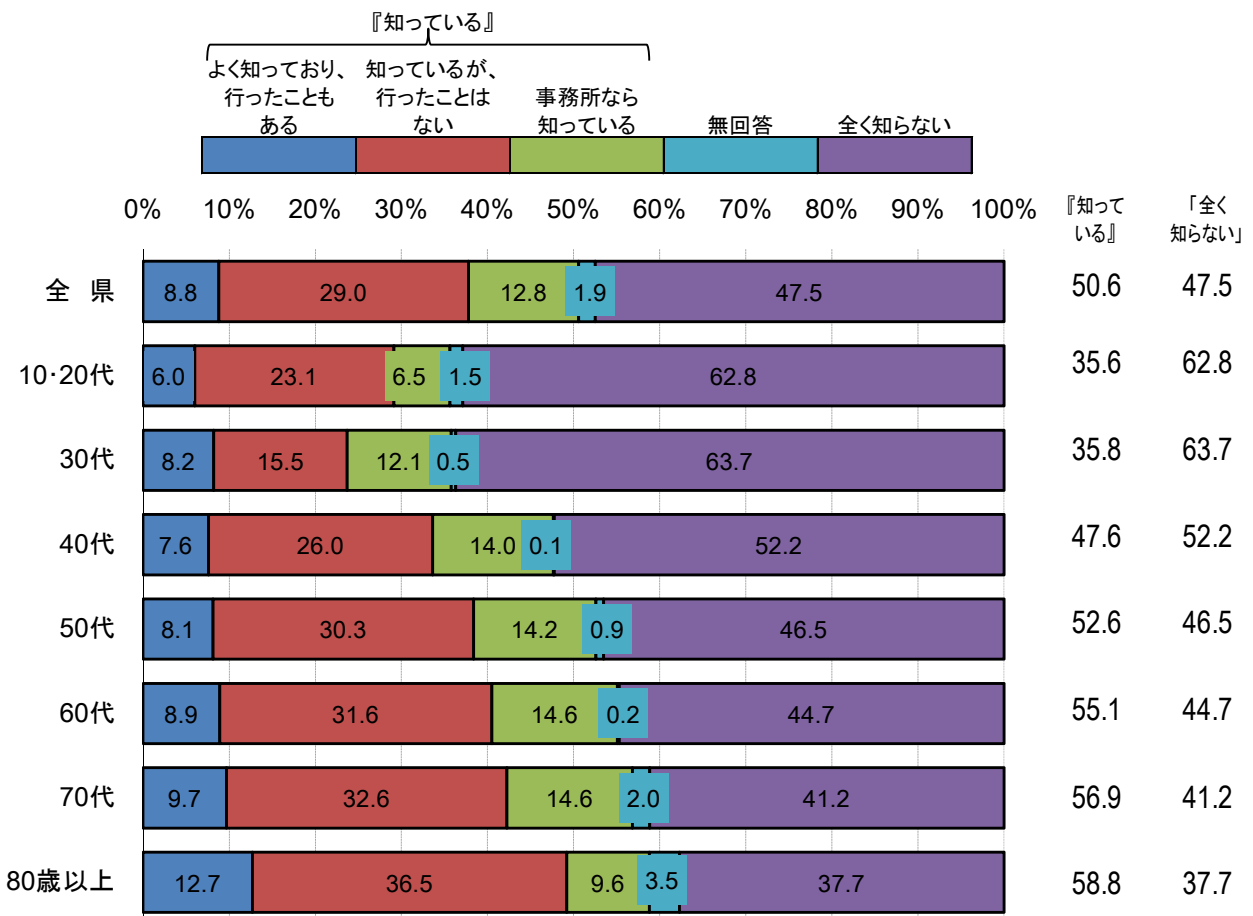
【性別】

『知っている』は、男性の方が女性より6.2ポイント高い。



【年代別】

『知っている』は、80歳以上が最も高い。



県民局・県民センターの認知度

【性・年代別】

『知っている』は、男女ともに80歳以上が最も高い（男性62.5%、女性57.5%）。

